

待鳳学区

・人口 8,655 人
・世帯数 4,627 世帯

*人口、世帯数は令和8年1月1日現在
(京都市住民基本台帳より)

〈住民組織の名称〉

待鳳自治連合会

〈主な年間行事〉

- 4月 やすらい祭り
- 5月 『今宮祭』神幸祭・還幸祭
- 7月 防火の夕べ
- 8月 待鳳まつり、地藏盆
- 10月 学区民大運動会
学区防災訓練
- 11月 敬老の集い
- 12月 防火祈願祭
- 2月 学区民ボウリング大会
防災エキスポ
- 3月 グラウンドゴルフチャンピオン大会



今宮神社楼門

〈学区の概要・活動PR〉

待鳳学区は、明治6年に東紫竹小学校として開校し、同12年に待鳳小学校と改称されました。大徳寺・今宮神社など多くの社寺や「牛若丸産湯の井」と言う秘めたる伝説の史跡があり、4月には京都三大奇祭のひとつ「今宮やすらいまつり」、5月には京都最大の神輿が巡行される「今宮祭」、その他、幼稚園から高校までの教育施設が揃っており、歴史と文化・教育と、非常に恵まれた環境の地域です。

地域の活動としまして体育振興会開催の学区民大運動会をはじめ、夏祭りには多くの学区民が参加し盛大に開催されます。一方すこやかクラブもグラウンドゴルフはじめ多彩な活動を開催され健康増進と親睦を目的として活発に活動されています。学区民の体力向上及び親睦を兼ねて、「学区民スポーツの日」を年数回設定し、小学校のグラウンド、体育館を一日解放し各種スポーツを親子・家族でスポーツを楽しむ日を設けています。

「エコ学区」に指定され、保健委員会が廃油回収を、ごみ減量協議会が女性会と一緒に成って毎月古紙回収活動を行い学区民のエコ意識向上が図られています。

自主防災会の総合防災訓練や、社会福祉協議会・PTA・自主防災会の3団体共催の「こども防災EXPO」も実施され学区民の防災・減災意識向上を推進しています。

また、自治連合会と各種団体が一致団結し、「安心・安全住んで良かった待鳳学区」を目指し、日々積極的な活動を推進しています。



大徳寺山門



御土居



牛若丸誕生井